新ごみ処理施設整備基本計画策定等業務委託における 公募型プロポーザル審査結果について

令和7年5月29日

新ごみ処理施設整備基本計画策定等業務委託公募型プロポーザル審査委員会において、事業者からの提案を厳正に審査し、次のとおり委託契約候補者及び次席者を特定しました。

委託契約候補者

事業者名	総合評価点
八千代エンジニアリング株式会社 関東センター	74.03点

次席者

事業者名	総合評価点
株式会社エイト日本技術開発 北関東支店	72.85点

特定理由

本業務は、令和6年度に策定した新ごみ処理施設整備基本構想に基づき、新ごみ処理施設整備基本計画を策定するほか、生活環境影響調査及びPFI等導入可能性調査を実施するものです。

特定した委託契約候補者及び次席者の実施体制は、いずれも業務量を把握した、適切な人員配置計画となっていました。また、これまで整理した条件や内容を理解し、3業務の関係性が反映された工程が組み立てられており、事業化に向けた円滑なプロセスが見て取れました。

両者の業務提案書は、本業務の目的を理解した具体的かつ実現性の高いものとなっており、今後の施設整備にとって期待できる内容でした。また、どちらも本業務に関する豊富な実績を有しており、これまでの経験や知識を踏まえた専門的な内容も含まれていました。

プレゼンテーションは、過去の事例を踏まえた理解しやすい内容となっており、説得力があったほか、質疑に対する的確な回答があったことから、業務に対する意欲が感じられました。

中でも、「八千代エンジニアリング株式会社 関東センター」は、電波障害予測に関する提案のほか、地元住民への分かりやすい説明を重視する観点から、3Dイメージ図や渋滞シミュレーションを取り入れた提案が示されており、特に評価に値するものでした。

最終的には、見積金額等を含めて総合的に審査し、上記のとおり特定しました。